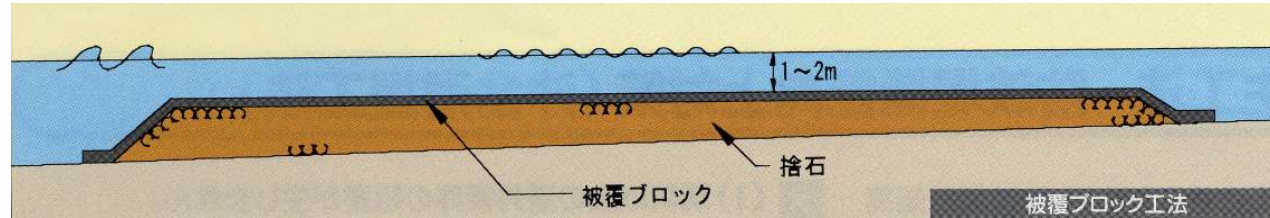


## 消波ブロック潜堤先行型人工リーフとは？

従来の、捨石+被覆ブロックによる構造に替え、

**沖側に消波ブロックによる潜堤を先行設置し、その後背後に捨石マウンドを設置する**  
工法です。

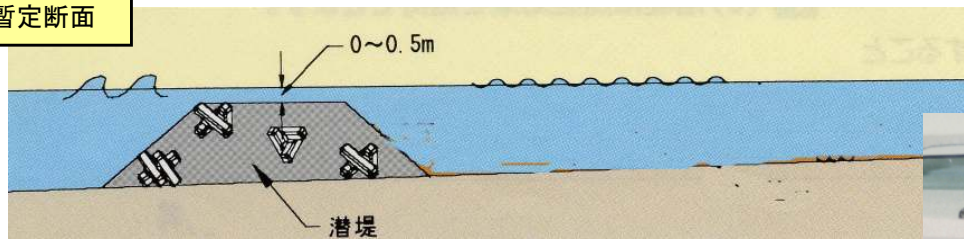
従来型(捨石+被覆ブロック)



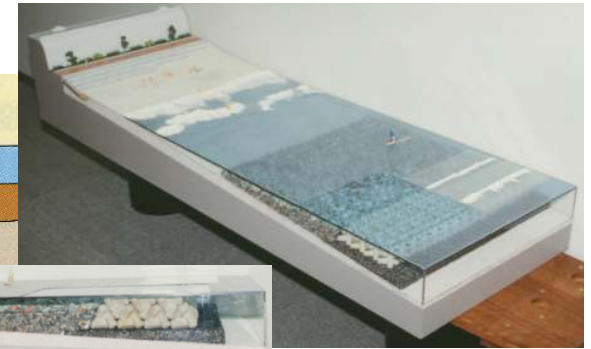
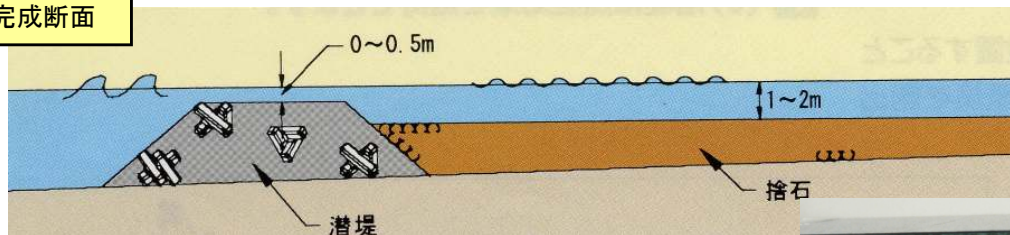
消波ブロック潜堤先行型

- ①消波ブロックによる潜堤部の先行施工により**早期効果が期待**できます。
- ②従来の被覆ブロック工法のようなブロックの**撤去・再据付等の手戻りが無く、経済的**です。
- ③捨石マウンド部の**漁場環境が向上**します。
- ④消波ブロック部に**魚礁効果が期待**できます。

暫定断面



完成断面

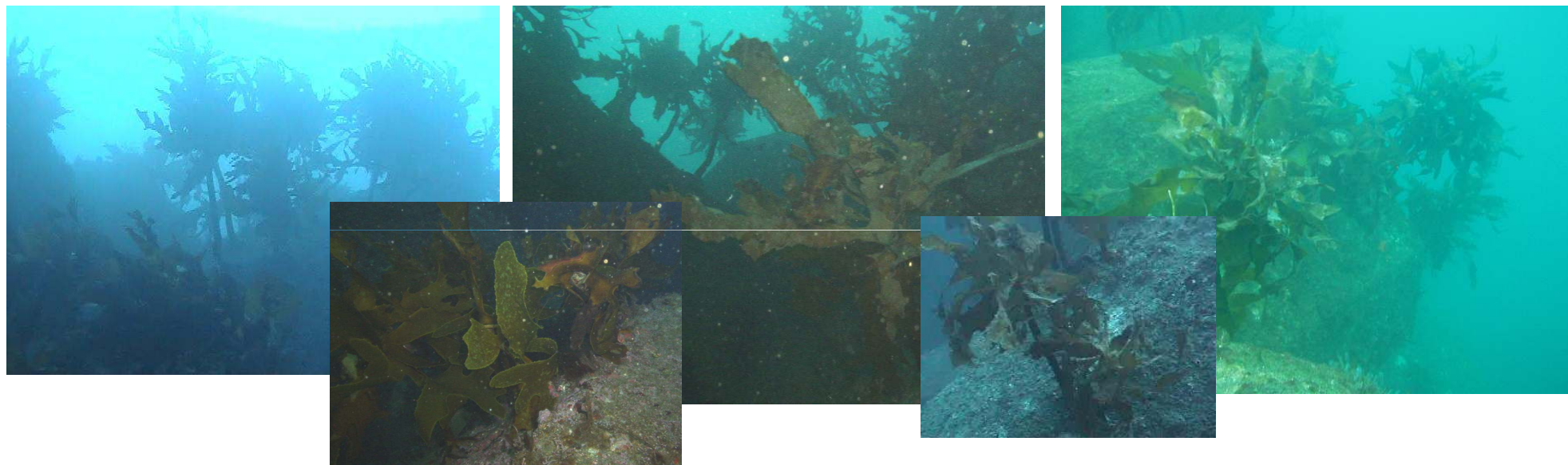


# 潜水調査写真(消波ブロック部の生物生息状況)

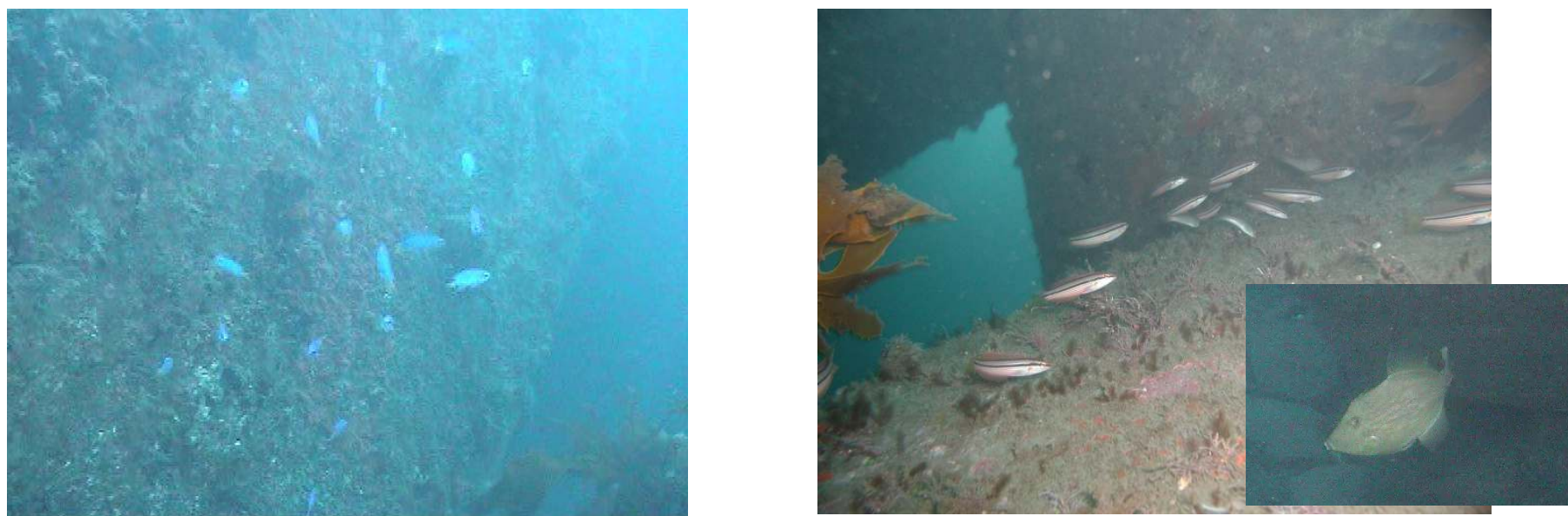
ブロック投入後約3年

- 調査日 2003年12月11日
- 調査協力 小田原漁業協同組合
- 撮影者 早川ダイビング
- 撮影場所 人工リーフ3(平成12年施工)

## カジメ群落の形成



## 魚類の溜集





ウニ・貝・カニ類の蝸集

